職員名簿

5月1日現在

	77		•	<u>) '</u>				9/11日 21日		
ĺ	番	職名		氏 名		性	担任等	主な校務		
	1	校	長	山﨑	修二	男		教育課程、渉外、給与等		
ſ	2	教	頭	渡辺	昌幸	男	5・6年	体育主任、道徳主任、		
ſ	3	教	諭	高坂	昌子	女	さくら	図書注:音楽注:特度ディーター		
I	4	事	務	森澤	由美子	女	事務等	事務、図書支援		
I	5	用 務		宮地	伊津子	女		用務全般(給食・環境美化)		

^{*}スクールヘルスリーダー 山田多津

時 間割

<5・6年>

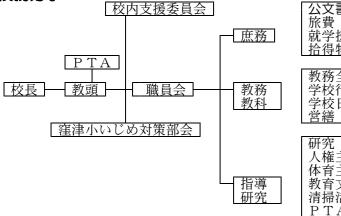
6年	=>				•	くさく	ら>		
月	火	水	木	金		月	火	水	木
国	算	道	算	音	1	総	国	総	国
算	国	国	体	社	2	国	算	道	理
国	総	算	理	国	3	体	図家	体	算
理	社	図社	理	算	4	算	家図	国	学
体	国	学	国	体	5	理	社	算	体
音社	委ク		総	図	6	音	委ク		社

校務分掌

6

3

4 5



公文書 学校予算 旅費 給料 出勤簿 就学援助 慶弔 拾得物 図書

金

音

英

算

玉

理

社

教務全般 教育課程 学校行事 時間割 学校日誌 教科書 営繕 各教科

研究 児童会 人権主任 道徳主任 体育主任 保健衛生 教育文化展 学校文集 PTA関係 教育研究集会 特別支援コーディネーター

◇主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
	着任式・始業式 身体測定 参観日・PTA総会	10	陸上記録会 教育文化展
4	家庭訪問 交通安全教室 遠足・地震避難訓練	11	半日教研 参観日 音楽交流会 空き缶拾い 避難訓練
5	修学旅行 空き缶拾い プール清掃 スポーツテスト	12	参観日 学習発表会 二学期終業式
		1	三学期始業式 身体測定 中学校説明会
6	参観日・救急法 プール開き	1	参観日 道徳研
		2	中学校体験入学
7	参観日 児童総会 一学期終業式・キャンプ		
	水泳教室交流会		遠足 ワックス 参観日
8	平和登校日 一日教研 愛校作業	3	大掃除・式場準備 卒業・修了証書授与式
9	二学期始業式 身体測定 避難訓練 校内水泳大会 大運動会		離任式 の他詳しくはホームページ等を 覧ください。

内科検診

◇職員の服務規程

第1条 この規程は、土佐清水市立小学校及び中学校の管理運営に関する規 程第26条並びに同施行細則第13状に基づき、土佐清水市立窪津小学 校に勤務する教職員の服務に関し必要な事項を定めるものとする。

法律に定める学校の職員は、全体の奉仕やであって、自己の使命を 自覚し、その職責の遂行に努めなければならない。

職員は、本校教育の円滑な遂行を図るために校務を分掌する。

第4条 教職員の勤務時間は休憩時間を除き次の通りとする。

月曜日から金曜日まで 午前8時15分から午後4時45分まで 教職員の休憩時間は、次の通りとする。 月曜日から金曜日まで 午後0時15分から午後1時00分まで

土・日曜日は勤務を要しない日とする。

第7条 略

第8条

第9条 略 第10条 略

第11条 教職員は、出張・校外活動・研修等の承認を得ようとする時は、そ れぞれの、その種類・事由・期間等を所定の用紙に記入し、校長に 願い、届けでなければならない。

第12条 (年次休暇)

年次休暇を得ようとする時は、事前に校長に届けるものとする。

(病気休暇)

病気休暇を得ようよする時は、所定の様式によって願い出て、校長 の承認を得なければならない。届け出には、医師の診断書等を添え なければならない。

(特別休暇) 人事委員会の休暇に関する規程による。

休業中も含め、県外に旅行する場合、事前に旅行願いを提出し、校

長の承認を受けなければならない。

第14条 第15条

勤務時間中は、校長の承認を受けないでみだりに勤務場所をはなれ 第17条 てははならない。勤務場所をはなれる場合は、その所在を明確にし

なければならない。

第18条 第19条 この規程中「校長」とあるものは、校長不在の時は、「教頭」と読 み替えるものとする。

本条の規程により代行した場合は、速やかに校長に報告しなければ ならない。

◆主なPTA行事◇

月	事 業 内 容
4	遠足 避難訓練 参観日 PTA総会 空き缶回収 春の交通安全運動
5	市P連定期大会 センターママの会 プール清掃 空き缶回収
6	参観日(水難救助法) 女性役員の会 プール開き 空き缶回収
7	参観日 空き缶回収
8	愛校作業 空き缶回収
9	夏休み作品展 水泳大会 避難訓練 PTA役員会 空き缶回収 秋季大運動会 秋の交通安全運動
1 0	教育文化展 陸上記録会 空き缶回収
1 1	人権参観日 女性役員会 空き缶回収
1 2	参観日 幡多PTA研究大会 空き缶回収
1	参観日 避難訓練 空き缶回収
2	市P連研修宇大会 センターママの会 PTA役員会 空き缶回収
3	参観日 女性役員の会 卒業式 修了式 離任式

平成26年度

覧 校



窪津小学校 校歌

作詞 由岐 久 作曲 岡本 真雄

白皇の峰に あさひさし 黒潮かおる おかの上 つばきにはえる まなびやに あかるいひとみ かがやくは ああ われらの 窪津小学校

> 2 自由をうみし ふるさとは のぞみはるかに くものはて 青葉にはえる まなびやに おおしいひとみ かがやくは ああ われらの 窪津小学校

3 海山さちを きずくため たすけはげまし みがきあい わらいてつどう まなびやに 平和のひとみ かがやくは ああ われらの 窪津小学校

〒787-0312 高知県土佐清水市窪津1421-2

土佐清水市立 窪 津 小学校

TEL 0880-82-7200 FAX 0880-82-7200

kubotu-e@kochinet.ed.jp http:// www.kochinet.ed.jp/kubotsu-e/

学校沿革

窪津簡易小学校設置(寺子屋より部落集会所に)。 明治 5年 22年 窪津寺山の地に移転。津呂に分教場を置く。 25年 4月 窪津簡易小学校を窪津尋常小学校と改称。 40年 小学校令の改正により6年生となる。 43年 1月 菜畑に新校舎建築 大正 14年 4月 高等科設置 5年 11月 現在地に移転 22年 高等科廃止。清水中学校に統合。 5月 清水町立窪津小学校と改称。 29年 土佐清水市立窪津小学校と改称。 8月 41年 6月 鉄筋校舎新築 57年 4月 特殊学級設置 平成 元年 自転車置き場移転新築 9月 プール落成 4年 9月 校舎大規模改造完成 6年 4月 障害児(聴覚障害)学級新設 15年 16年 4月 障害児(肢体不自由)学級新設 プルタブ・アルミ缶回収事業開始 17年 4月 山の学習支援事業受託 完全複式化(1年複式解消加配) 19年 3月 「しおさい」へ車いす贈呈 完全複式化 4月 「ひまわり」へ車いす贈呈 10月 「健康と福祉ふれあい祭り」に参加・本校の福祉活動を発表」 「さるすべり」へ車いす贈呈 20年 3月 「社会福祉協議会」へ車いす贈呈 10月 「松谷病院・桜の園」へ車いす贈呈 21年 3月 「完全複式3学級・特別支援2学級」 「完全複式3学級・特別支援2学級」 「社会福祉協議会」へ最後の車椅子贈呈 23年 2月

2 学校経営

26年

4月

事務職引き上げ

養護教諭引き上げ

24年 4月 「複式2・特別支援1学級」新入生0人

小規模·複式研究協力校

◇ 基本方針

憲法、教育基本法並びに関係諸法に則り、人間尊重の精神に基づき、豊 かな人間性と国際社会に生きる日本人としての自覚と誇りを持ち、よりよ い未来に向けて主体的に社会に参画する人間の育成に努める。

「複式1・特別支援学級1」新入生0人

「複式2・単式1学級・特別支援1学級」新入生0人

「複式1・単式1・特別支援1学級」新入生0人

◇ 経営方針

- (1) 完全複式学級の学級経営の研究と授業での指導法の工夫改善に努め、 学力の基礎・基本の定着を図り、学力・体力の向上を図る。
- (2) 特別支援教育の充実と特別支援教育の視点にたった教育内容の推進を
- 「生きる力」を育むことを目指し、「自ら考える力の育成」「基礎的 ・基本的な内容の確実な定着」「子どもの個性を生かす」ことなどを 重視し、日々の実践に努める。
- (4) 教育専門職としての理論的、実践的研究を深めると共に、本校教職員としての使命と責任を自覚し、協力と連帯を大切にしながら、教育を 推進する。
- (5) 学校と家庭や地域などの連携を密にして、教職員と保護者が信頼し合 う、人間関係の中で教育を推進する。(保護者や地域の人々などとよ りよい関係をつくり信頼される学校)
- (6) 明るく、元気に満ち、穏やかな中にも秩序があり、環境整備がなされている学校を目指す。

教育目標

「よりよい未来に向けて主体的に社会に参画する人間の育成」

<めざす子ども像>

考える子 思いやる子 頑張る子

(1) 人間性豊かで、想像力のある教師

(2) 専門性を高め、実践的指導力のある教師

(3) 子どもや保護者や地域から信頼される教師

◇ 本年度の重点目標

(1) 各教科の指導の充実と改善

- ・基礎的、基本的な知識・技能の確実な定着を図るために、指導と評価を 一体化させた指導を充実する。
- ・個々の興味・関心や習熟の程度に応じたよりきめ細かな指導を行う。
- ・言語活動を重視した児童相互の学び合いを工夫して実施する。
- ・学習意欲の向上と自ら学ぶ態度を育てるために、ICT機器の活用や、家庭 と連携した学習意欲の確立を図る。
- ・特別支援教育の充実とその視点にたった教育内容の推進を図る。
- (2) 道徳教育の充実
- ・人を思いやることや誠実に生きることの大切さ、生命のかけがえのなさや規範意識の価値を一人ひとりの児童が自覚し、確かな道徳的実践力が 身につくよう、道徳の時間を全教育活動における道徳教育の要とする。 ・道徳教育推進教師を中心とし、全教職員が組織的に取り組む。 ・家庭や地域社会との共通理解・連携を図る。

- (3) 人権教育の推進
- 教育活動を通じて、人間尊重教育を進め、人権意識の向上を図る。
- ・人権教育学習の計画的系統的な指導に努め、差別をしない、させない、 許さない子どもを育る。 ・教師の人権教育観を確立するとともに地域社会との連携を深める。
- (4)特別活動の充実
- ・児童間で確かな人間関係を育み、一人ひとりが充実した学校生活を送る ことができるよう、話し合い活動、集会活動、委員会・クラブ活動において自発的・自治的な活動を工夫する。 ・学級や学校の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こう
- とする態度が身につくよう、各教科、道徳の学習や外国語活動、行事と の関連を図った指導を充実する。
- ・集団の一員としての自覚を深め協力する態度、責任感、連帯感を育てる
- ・学級、学校の質的向上と充実を図る。(5)体力づくり・健康・安全指導の徹底
- ・体力の向上を目指した取り組みをする。
- ・健康や安全に関する意識を高め自他の生命を尊重する態度を育てる。
- ・学校環境の安全点検を励行し、児童の事故防止に努め、児童の危険回避 能力を赤める。
- ・避難訓練を実施したり、安全マップ等を活用しながら、防災・減災意識 の向上を図る。
- ・子ども、教職員が危機管理意識を高めるよう努力する。
- (6) 生徒指導の充実
- ・自尊意識と思いやりの気持ちをもって他者と関わることのできる実践的な態度が身につくように、情報の共有化をし、組織的な指導を行う。 ・いじめ・不登校などの問題行動の早期を見および早期解決を図る。
- ・児童の規範意識を高め、集団生活における基本的生活習慣を確立し、健 康で安全な楽しき学校生活を送ることができるにする。
- ・自分のよさを自覚し、将来への夢や希望をもたせるため、道徳や特別活 動をはじめとした全教育活動を通し、発達段階に応じた生き方の指導を
- ・生涯にわたって学習することの意味や自らの生き方を考えるため、キャ リア教育の充実を図る。
- ・望ましい勤労観や職業観を育むために、中学校との交流を深めたり、総 合的な学習の時間で様々な職業について調べたりする。
- (7) その他
- ・豊かな心を育むための図書館活動の推進
- ・地域の伝統文化を大切にする心を育てる。 ・地域、保護者との連携を図り児童の健全育成に努める
- ・開かれた学校づくり委員会と連携していく。
- *地域に根ざし、地域で育つ学校づくり

3 校内研修

研究主題

『思いやりの心を持ち、自分の考えを進んで表現できる児童の育成』

研究の柱

- (1)授業改善
- (2) 基礎学力の定着
- (3) 心の教育の充実
- (4) 生活・学習への意欲を高める指導方法

4 学年別児童数 (5月 1日現在)

				·					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計		
男子	0	0	0	0	1	0	1		
女子	0	0	0	0	1	3	4		
合計	0	0	0	0	2	3	5		

5 教育課程

1 年間授業予定日数(月別・曜日別)

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	合計
授業日	17	20	21	14	20	22	18	18	16	19	17	202

曜日	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
授業日	34	39	40	43	42	3	1	202

2 年間予定時数

		, , , ,	בים אי	`										
領	域	教	科等					[诗			数		
				1	年	2	年	3	年	4	年	さくら	5 年	6 年
		田	語									192	175	175
		社	会				/						100	105
		算	数									191	175	175
		理	科										105	105
教	科	生	単									194		
		抽	楽									42	50	50
		図画	工作									70	50	50
		家	庭									43	60	55
		体	育									81	90	90
		自	立									179		
道		徳											35	35
特別活	動	学級活動										5	35	35
総合的		響の	間									23	70	70
外国	国語	活動	b		/		/					39	35	35
#土	児	童会	活動									14	14	14
特別活動		クラ	ブ		/		/					10	10	10
圖	学	校行	事									47	41	59
学	校	裁量										19	156	138
合		Ī	<u>†</u>									1,201	1,201	1,201

3 週間行事(朝)

曜		月曜	火	曜		水	曜	木 曜	金	曜
内	容	生活朝礼	学級	学級朝礼			掃	体育・音楽	読	書
4 時	程	職員朝礼 表		Ē	職員!	朝礼		職員	朝礼	
職員	朝会	8:15 ~	8:20	5		昼	休み	12:15 ~1	3:15	60
児童	朝礼	8:20 ~	8:30	10		漕	掃	13:15 ~1	3:30	25
学級	朝礼	8:35 ~	8:40	10		読	書	13:30 ~1	3:40	15
<i>a</i> .	+÷ n+	0:40	0:05	4 -		=1	<u>~~</u>	40:40	0:50	4 -

職員朝会	8:15 ~ 8:20	5	昼 休 み 12:15 ~13:15	60
児童朝礼	8:20 ~ 8:30	10	清 掃 13:15 ~13:30	25
学級朝礼	8:35 ~ 8:40	10	読 書 13:30 ~13:40	15
1 校時	8:40 ~ 9:25	45	計 算 13:40 ~13:50	45
2 校 時	9:30 ~ 10:15	45	5 校 時 13:50 ~14:35	45
3 校時	10:35 ~11:20	45	6 校時 14:45 ~15:30	
4 校 時	11:30 ~12:15	45	帰りの会 15:40 ~15:50	

児童下校 16:30 職員終業 16:45

<めざす教師像>